

# News Release

2014年7月25日

株式会社日立システムズ

## 日立システムズホール仙台ネーミングライツスタート一周年記念 「未来に届け！みんなの笑顔 希望の響きチャリティーフォトコンテスト」開催のお知らせ

株式会社日立システムズ(代表取締役 取締役社長:高橋 直也、本社:東京都品川区/以下、日立システムズ)は、「日立システムズホール仙台」が一周年を迎えたことを機に、さらなる復興に向けて「未来に届け！みんなの笑顔 希望の響きチャリティーフォトコンテスト」を開催します。(応募受付期間:2014年8月1日(金)～9月21日(日))

日立システムズは、東日本大震災発生直後から、IT サービスを通じた復旧・復興支援やボランティア活動等を通じた生活・環境面での支援に取り組んでいます。昨年7月には、仙台市が東日本大震災からの復興に向けた自立的な財源確保施策の一環として実施した提案型ネーミングライツ(施設命名権)を取得し、「仙台市青年文化センター」の愛称を「日立システムズホール仙台」としました。これにより、仙台市の施策を通じた地域復興に貢献するとともに、本ホールを活用したさまざまなイベントや施策を「希望の響き」シリーズとして継続的に展開し、文化面からの復興支援に取り組んでいます。

今回はその一環として、チャリティーフォトコンテストを開催します。本コンテストを通じてご応募いただいた未来に届けたい「笑顔」が復興を支える方々の活力となり、さらに東北をはじめ全国に明るい笑顔が広がることを願い、「未来に届けたい笑顔」をテーマに写真とエピソードを募集します。

なお、応募作品1点につき100円を当社から震災復興支援のために寄付します。

### ■「未来に届け！みんなの笑顔 希望の響きチャリティーフォトコンテスト」概要

項目	内容
テーマ	未来に届けたい笑顔 「守っていききたい」「応援したい」と感じる大切な笑顔にエピソードを添えてご応募ください。
応募受付期間	2014年8月1日(金)～9月21日(日) 18:00(日本時間)
応募方法	特設 Web サイトの応募要領に従い、エントリーフォームから応募 <a href="https://www.kibou-photo.com/">https://www.kibou-photo.com/</a>
応募資格	プロ・アマチュア、年齢、性別、国籍を問わず、どなたでもご応募いただけます。
賞および賞品	特設 Web サイトにて発表
発表	2014年10月に、当社 Web サイト、特設 Web サイト、河北新報などで発表 応募いただいた作品は、日立システムズホール仙台などで展示します。
主催等	主催:株式会社日立システムズ 共催:日立システムズホール仙台 後援:仙台市、河北新報社
お問い合わせ	希望の響きチャリティーフォトコンテスト事務局 TEL.022-712-1320(平日 10:00～17:00) <a href="https://www.kibou-photo.com/">https://www.kibou-photo.com/</a>

\* 画像は応募を期待する笑顔の写真の例です。

\* 応募作品を、当社の Web サイトや広告宣伝物等で使用することがあります。

## ■日立システムズホール仙台 館長 佐藤 浩康氏

日立システムズが仙台市青年文化センターのネーミングライツを取得し、日立システムズホール仙台がスタートしてから、7月1日で1周年を迎えました。このネーミングライツの費用は、市の復興支援の財源として活用されています。また、日立システムズでは、仙台市ならびに日立システムズホール仙台(公益財団法人仙台市市民文化事業団)などと連携し、本ホールを使用したイベント「希望の響き」シリーズを実施されており、文化面からの復興にもご尽力いただいています。

今回の「未来に届け！みんなの笑顔 希望の響きチャリティーフォトコンテスト」が、仙台市をはじめとした被災地の皆さんを元気づけ、ひいては日本全体に明るい笑顔が広がることを祈念いたします。

## ■関連情報

- ・日立システムズ 復興支援への取り組み(動画)：[http://www.youtube.com/watch?v=\\_U-9A\\_d5g-Y](http://www.youtube.com/watch?v=_U-9A_d5g-Y)
- ・日立システムズ「希望の響き」シリーズサイト：<http://www.hitachi-systems.com/company/hibiki/>
- ・仙台市青年文化センターの提案型ネーミングライツ優先交渉者に決定：  
<http://www.hitachi-systems.com/news/2013/20130416.html>

## ■河北新報社について

河北新報社は、「不羈独立」「東北振興」を社是として1897年に「河北新報」を創刊しました。以来、地域とともに歩み、風土に根差した文化振興の旗振り役として、地域に密着した報道姿勢を貫いています。東日本大震災からの復興に向けては、「再生へ 心ひとつに」をスローガンに、被災者に寄り添う新聞発行、事業活動に取り組んでいます。詳細は、<http://www.kahoku.co.jp/com/> をご覧ください。

## ■日立システムズについて

株式会社日立システムズは、幅広い業務システムの設計・構築サービス、強固なデータセンター基盤を活用したアウトソーシングサービス、全国約300か所のサービス拠点とコンタクトセンターによるお客さまに密着した高品質な運用・保守サービスを強みとするITサービス企業です。日本のIT黎明期から先駆的に取り組んできたITサービスの実績・ノウハウを生かし、システムのコンサルティングから構築、導入、運用、保守まで、ITのライフサイクル全領域をカバーするワンストップサービスを提供しています。そして、ITの枠組みを超えてお客さまに新たな価値を創造し、お客さまからすべてを任せただけのグローバルサービスカンパニーをめざしています。

詳細は、<http://www.hitachi-systems.com/> をご覧ください。

## ■報道機関のお問い合わせ先

株式会社日立システムズ CSR 本部 コーポレート・コミュニケーション部 杉山、住川  
〒141-8672 東京都品川区大崎一丁目2番1号  
TEL:03-5435-5002(直通) E-mail : [press.we@ml.hitachi-systems.com](mailto:press.we@ml.hitachi-systems.com)

以上